応募事業者名（　　　　　　　　　　　　　　）

**申 請 書 類 チ ェ ッ ク シ ー ト**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者ﾁｪｯｸ欄 | 申　　請　　書　　類 | 提　出部　数 | 事務局ﾁｪｯｸ欄(※１) |
| □ | 申請書類チェックシート（本紙） |  | １部 | □ |
| □ | 応募申請書 | （様式１） | １部 | □ |
| □ | 女性就農環境改善計画 | （様式２） | １部 | □ |
| □ | 応募団体の概要に関する資料（定款、パンフレット、規約、財務諸表等団体の運営についてわかる資料）、経費積算が確認できる資料等 | １部 | □ |

（注） １　申請書類について漏れがないかチェックの上、本紙も提出してください。

２　本紙は、応募１件ごとに１枚作成してください。

３　事務局チェック欄（※１）には記入しないでください。

（様式１）

**申請書作成に当たっての留意事項を青字、入力例を赤字で記載しています。**

**申請書作成時に削除してください。**

令和４　年　　　○月　　　○日作成

|  |
| --- |
| 受付番号 |
|  |

応　募　申　請　書

（１）または（２）どちらかを

選んで記載ください。両方申請する場合は、両方記載ください。

|  |
| --- |
| **事　業　実　施　概　要** |

|  |  |
| --- | --- |
| 応募事業名 | 女性の就農環境改善緊急対策事業 |
| 取組 | （１）女性が働きやすい環境整備に向けた簡易な改修やリース等による施設等の確保　あるいは（２）地域の女性農業者グループの活動支援 |
| 応募団体名 | ○○○○ | 補助金申請額 | ○○○○円 |

**１．事業目的**

注：現状の課題とその解決策を交えて、具体的に記入

例文：当地域の主要作目である●●が規格外等の理由から廃棄されている課題がある。その解決のために、消費者目線を活かした販売方法の検討・商品開発を進めることで、廃棄量の削減を目指す。同時に、地域の女性農業者がマーケットインの思考を持ち、活躍の幅を広げることを目的とする。

**２．事業実施計画**

注：「女性就農環境改善計画」の記載を要約して作成

例文：●●の規格外品を使用した試作品を開発するにあたり、外部講師を招いてマーケティングと商品開発を学ぶ。また当グループのロゴマークを制作、それを用いたパッケージにて試作品をマルシェ等にてテストマーケティングし、事業終了年度以降の収益化を目指す。

* 採択後、特段の理由なく計画内容を大きく変更した場合、採択取り消しをする場合があります。

**３．事業目標**

＜事業の成果目標＞

注：本事業が、グループや地域にもたらす女性就農環境改善・女性農業者活躍の成果目標を記入

例文：令和５年度末までに、女性農業者５名の確保。

取り組みに共感し、興味を持ってもらえる女性農業者の仲間を増やす。

メンバーが増えれば、情報や相談事を共有でき、困ったとき助け合える仲間が増えることで、農業の継続につながる。

＜事業の取組計画（数値）＞（第４の（２）の事業のみ記入）

注：事業実施年度翌年度までの女性農業者の新規確保人数以外の数値目標を記入

例：開発した商品のテストマーケティング〇回実施、研修会〇名参加、マルシェ来客者数、視察内容を活かした作業改善で〇％の作業効率アップ　※高水準で実現可能な数値を記入

例文：令和４年度末までに、６次化に向けた試作品を３品作り、約１００名を対象にマルシェと直売所でテストマーケティングを実施する。

注：本様式は、審査委員等における事業実施の概要把握資料として作成していただくもの。作成にあたっては、様式作成上の注を記載した括弧書きを削除し、訴求したいことについて各提出様式の記載を要約した上で、作成してください。

**４．事業実施体制**

|  |  |
| --- | --- |
| 　都道府県 （産地名） | ○○県（産地名） |
| 代表者※協議会の場合 | フリガナ氏名所属部署職名所属先住所等〒・住所TELFAXメールアドレス | 〒 |
| 事務局民間団体の場合も代表者欄にご記入お願いいたします。連絡先 | フリガナ氏名所属部署職名所属先住所等〒・住所TELFAXメールアドレス | 〒 |
| 会計担当者 | フリガナ氏名所属部署職名所属先住所等〒・住所TELFAXメールアドレス | 〒 |

専門的な知見の有無や地域との関係性、関係機関との連携状況等、追記事項がありましたら、ご記入ください。

Ⅰ　経費の配分及び負担区分　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

税抜金額を記載ください。消費税額がわからない場合は、

脚注の記載に従ってください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 総事業費（A）＋（B）＋（C） | 負担区分 | 備考 |
| 国庫補助金（A） | 自己資金（B） | その他（C） |
| 女性の就農環境改善緊急対策（令和　年度） | 480,000 | 480,000 |  |  |  |
| 合　計 | 480,000 | 480,000 |  |  |  |

(注）備考欄には、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「除税額 ○○○円うち国費○○○円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入すること。

Ⅱ　収支予算（又は精算）

１　収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較増減 | 備考 |
| 増 | 減 |
| 国庫補助金自己資金その他合計 | 480,000480,000 |  | 480,000480,000 |  |  |

２　支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較増減 | 備考 |
| 増 | 減 |
| 女性の就農環境改善緊急対策（令和　年度） | 480,000 |  | 480,000 |  |  |
| 合　計 | 480,000 |  | 480,000 |  |  |

事業実施経費

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費　　　目 | 事業費 | 経費の必要性と当該事業との関連性 |
|  | うち国庫補助金 |
| 消　耗　品　費 | 80,000円 | 80,000円 |  |
| （内　訳） | 50,00010,00020,000 | 50,00010,00020,000 | ・食材５万円（試作用）・テストマーケティング用　梱包材　１万円・マルシェ用資材　２万円 |
| 旅　　　費 | 80,000円 | 80,000円 |  |
| （内　訳） | 80,000 | 80,000 | 講師旅費　2万円×4回 |
| 謝　　　金 | 200,000円 | 200,000円 |  |
| （内　訳） | 200,000 | 200,000 | ５万円×４回（試作品づくりのためのマーケティング論３回、HACCP１回 |
| 技　能　者　給 | 円 | 円 |  |
| （内　訳） |  |  |  |
| 賃　　　金 | 円 | 円 |  |
| （内　訳） |  |  |  |
| 役　務　費 | 80,000円 | 80,000円 |  |
| （内　訳） | 80,000 | 80,000 | ロゴマーク作成委託 8万円 |
| 委　託　費 | 円 | 円 |  |
| （内　訳） |  |  |  |
| 専門委員等設置費 | 円 | 円 |  |
| （内　訳） |  |  |  |
| 備　品　費 | 円 | 円 |  |
| （内　訳） |  |  |  |
| 会　議　費 | 円 | 円 |  |
| （内　訳） |  |  |  |
| 印　刷　製　本　費 | 40,000円 | 40,000円 |  |
| （内　訳） | 10,00030,000 | 10,00030,000 | ・テストマーケティング用シール100枚　1万円・マルシェ広報用ちらし　1000枚　3万円 |
| 通　信　運　搬　費 | 円 | 円 |  |
| （内　訳） |  |  |  |
| 使用料及び賃借料 | 円 | 円 |  |
| （内　訳） |  |  |  |
| 合　　　計 | 480,000円 | 480,000円 |  |

（注）１．各費目の計上に際しては、別に定める「補助対象経費」を参考とすること。

２．「内訳」欄は、各費目の使途がわかるように記入すること。

３．「事業費」欄は、補助金申請額が本事業に要する事業費を下回る場合（地区取組主体の自己負担がある場合）には、「うち国庫補助金」欄に補助金申請額を記入すること。

４．「合計」欄には、各費目の合計額及び補助金申請額を記入すること。

５．その他事業実施主体が必要と認める資料を添付すること。

**（様式２）**

**女性就農環境改善計画**

１　事業実施方針

|  |
| --- |
| 本事業を実施する背景や、本事業で解決しようとする事項等、産地として将来の姿まで含めた事業の全体方針について具体的に記載ください。また、事業計画作成段階における地域の女性や女性農業者の状況について十分に把握・分析されているかわかるように記載ください。 |

（注）具体的に記載してください。

２　女性就農環境改善に向けた実施体制

|  |
| --- |
| ・事業を的確に実施するために必要な実施体制、事業設備等、役割分担及び責任体制が明確になっていることがわかるように記載ください。・事業実施主体の能力（専門的知見の有無や当該地域との関係性等）や関係機関との連携状況等を具体的に記載ください。・「女性農業者グループの活動支援」の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について５名以上の農業者（女性１名以上を含む）の氏名と、Ａ農園、Ｂ農園、Ｃ農園等と所属先を記載してください。※本業である農業の「事業活動」ではなく、本事業（女性が働きやすい環境の整備に向けた簡易な改修やリース等＋地域の女性農業者グループの活動支援）の実施体制を明記ください。 |

（注）応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

　　　第４の（２）の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について５名以上の農業者（女性１名以上を含む）の氏名を記載してください。

３　女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

（１）女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 内容 | 成果/目標 | 備　考 |  |
| （実施中の取組）新規就農者の研修・体験受け入れ（今後の取組）1)新規就農者の研修・体験受け入れ継続2)女性農業者活躍の情報発信（情報発信媒体（SNSなど））3)地域関係機関（○○）との情報交換・求人協力依頼※上記記載はあくまで例です。実際の取組・計画に基づき、より具体的に詳細を記載ください。また、他地域にも波及されることが期待されるような取り組み内容を記載ください。 | 男性1名、女性1名（2021年度）1)年間2人（目標）2)毎月（目標）3)毎年（目標） |  |

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（２）女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 内容 | 成果/目標 | 備　考 |  |
| （実施中の取組）1)定例会の開催（○○に関しての情報交換を通じて、○○を促進した。）2)関係機関（○○）での勉強会・研修会参加を通じた関係性・ネットワーク構築（今後の取組）1)定例会の継続開催2)研究会の実施3)●●を用いた新商品開発4)販路開拓のためのマルシェ参加※上記記載はあくまで例です。実際の取組・計画に基づき、より具体的に詳細を記載ください。また、他地域にも波及されることが期待されるような取り組み内容を記載ください。 | 1)毎月実施（2021年度）2)2021年〇月、●月 1)毎月実施（目標）2)年間4回程度（目標）3)2022年10月まで（目標）4）1回（目標） |  |

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（３）女性農業者の活躍に向けた取組

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 内容 | 成果/目標 | 備　考 |  |
| 1) ●●を用いた商品開発2)販路開拓のためのマルシェ参加 | 1) 商品開発・試験販売（目標　2022年10月まで）事業終了翌年度の商品化（目標）2)1回 |  |

（注）農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

「女性農業者グループの活動支援」のみに応募される場合はこちらの記入は不要です。削除ください。

４　女性就農環境改善事業を活用した取組の計画内容

（１）働きやすい環境整備への支援

　【計画内容】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時期 | 内容（対象者・方法等） | 備　考 |  |
|  | どのように女性の就農環境改善につながっているのか、記載ください。【トイレ、休憩室、更衣室、託児スペース以外の方】業務内容や環境等がどういった理由で、女性農業者にとって負担となっているのか、かつ、この導入によりどのように改善されるのか、わかりやすく記載ください。事業実施主体が協議会の場合、環境整備利用者の所属農園がわかるように記載ください。 |  |

（注）　「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第４の（１）の事業の応募者は、確保する施設等について５名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（２）地域の女性グループの活動支援

　【計画内容】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時期 | 内容（対象者・方法等） | 備　考「働きやすい環境整備への支援」のみに応募される場合はこちらの記入は不要です。削除ください。 |  |
| 2022年7月～10月2022年11月2022年11月 | 活動に関する実施計画を時期ごとに、方法と対象者を記載してください。活動①に関する内容を記載～～：研究会の実施　マーケティング論①　マーケティング論②　マーケティング論③　HACCP1回 ・対象者：～～～活動②に関する内容を記載～～：●●を用いた新商品開発　・グループのロゴマーク作成活動③：販路開拓のためのマルシェ参加～～ |  |

（注）　「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、

計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

想定される就農形態ごと

に記載ください。

５　女性農業者確保の目標

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施年度翌年度までの女性農業者の新規確保人数 | 　　　　　　　　　　　　人 |
| （新規確保女性農業者の内訳）自営農業就業者　　　　人、雇用就農者　　　　人、アルバイト・ボランティア等　　　　人 |

 （注）必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

　　　女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間 30日以上従事の女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、

農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。

（別表３）　　　　　　　審査基準

女性農業者の新規確保人数は、重要な審査項目となります。高水準かつ実現性がある人数を設定ください。なお、数字の妥当性は申請書２、３、４の記載から判断するため、具体的に記載ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 審査項目（採点基準） | 記入箇所 |
| **実現性** | ①　事業計画の妥当性　　本事業を実施する背景や、本事業で解決しようとする事項等、産地として将来の姿まで含めた事業の全体方針について具体的に描かれているか。 | ・応募申請書　１．事業実施計画・（様式２）女性就農環境改善計画　　１　事業実施方針 |
| ②　実施体制　　事業を的確に実施するために必要な実施体制、事業設備等、役割分担及び責任体制が明確になっているか。 | ・（様式２）女性就農環境改善計画　　２　女性就農環境改善に向けた実施計画 |
| ③　地域の把握・分析事業計画作成段階における地域の女性や女性農業者の状況について十分に把握・分析されているか。 | ・応募申請書　１．事業実施計画・（様式２）女性就農環境改善計画　　１　事業実施方針 |
| ④　成果目標の水準具体的な数値目標等が設定され、その目標が高水準かつ実現性があるか。 | ・応募申請書　　３．事業目標 |
| ⑤　事業の継続性女性活躍の推進に向けた活動が、本事業実施期間終了後も継続的に実施される見込みがあるか。 | ・応募申請書　３．事業目標 |
| ⑥　実施主体の適性事業実施主体の能力（専門的知見の有無や当該地域との関係性等）や関係機関との連携状況等から総合的に判断し、本事業による取組が実現できるか。 | ・応募申請書　４．事業実施体制 |
| **広域性** | ○　支援対象特定の農業者のみを対象とする取組でなく、５名以上の農業者がグループに所属、又は５名以上の女性の施設利用者を対象とする取組であるか。 | ・（様式２）女性就農環境改善計画２　女性就農環境改善に向けた実施体制４　女性就農環境改善事業を活用した取組の計画内容(1)働きやすい環境整備への支援 |
| **波及性** | ○　活動の普及の可能性本事業による取組について、他の地域に波及することが期待できるか。 | ・応募申請書　1.事業実施計画・（様式２）女性就農環境改善計画１　事業実施方針 |
| **確保人数** | * 女性農業者の新規確保人数

※女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の女性とします。 | ・（様式２）女性就農環境改善計画５　女性農業者確保の目標 |